

みやこ はな
都の花

加羅古呂庵 一泉

みやこ はな 都の花

安土桃山時代から江戸時代にまたがる慶長年間（1596～1615）は、浅間山が噴火したり、慶長の大地震や慶長三陸地震など大地震・津波が相次ぎ、また、慶長の役、関ヶ原の戦い、大坂冬の陣、大坂夏の陣と戦乱も続きました。こうした動乱の後に、都に平和が訪れます。舟木本「洛中洛外図屏風」（岩佐又兵衛？筆）、「花下遊楽図屏風」（狩野長信筆）を題材に、「洛外から」「洛中の春」「桜の宴」「花下の舞」の4つのシーン（場面）で、花咲く京の都を描いてみました。

洛外から都を眺めれば、方広寺大仏殿や二条城が偉容を誇り、その周囲に町並みが広がっています。

満開の桜に包まれる清水寺、祇園などの名刹が金の雲で彩られ、四条河原では歌舞伎や操り浄瑠璃などが演じられ、歓楽街の賑わいが伝わってきます。

満開の八重桜の下、たおやかな女性たちが車座になって、爛漫の春を楽しんでいます。三味線の音に誘われて、宴の様子をうかがう女性たちもいます。

花咲く海棠の木の下で、人々が踊りを眺めています。流行の先端の鮮やかな衣装をまとった女性たちが踊り、刀を腰にさして男装をした女性たちも腰をひねって跳ね踊ります。

参考文献：『風俗画入門』（辻 惟雄 講談社学術文庫）、「日本美術名宝展」図録、Wikipedia、e 国宝、

Canon 綴 TSUZURI 文化財未来継承プロジェクト

<https://global.canon/ja/tsuzuri/works/56.html>

<https://global.canon/ja/tsuzuri/works/57.html>

※縦譜につきましては、当該楽器のほかに他の楽器のパートを補助的に記載しています。ただし、複数のパートを集約し、オクターブも変えているところがあります。また、十七絃は箏に置き換えて記載しています。正確には、五線譜（スコア）をご参照ください。

加羅古呂庵ホームページ



1尺8寸管
尺八I
口 四

1尺8寸管
尺八II
口 四

二上がり
三味線
二 三

花雲調子 途中六・斗 調弦替えあり
箏I
一 三 五 七 九 斗 為 巾

花雲調子 途中六・斗 調弦替えあり
箏II
一 三 五 七 九 斗 為 巾

十七絃
二 三 五 七 九 1 3 5 7

運指、奏法については、適宜工夫していただいてください。

都の花

加羅古呂庵 一泉 作曲
2024. 4.27

洛外から
♩=80 in D

尺八I
尺八II
三絃
箏I
箏II
十七絃

ニ上がり

5

9

尺八I
尺八II
三絃
箏I
箏II
十七絃

poco rit.

洛中の春
♩=82

13

尺八I
尺八II
三絃
箏I
箏II
十七絃

V V V V V V

mf

mf

17

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

pizz.

mp

21

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

mf

arco

mf

25

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

f

f

f

f

29

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

mf

mf

mf

mf

mf

mf

33

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

41

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

37

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

45

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

49

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

52

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

mf

サラリン

55

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

ff

59

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

mf

63 桜の宴 ♩ = 60

尺八I *rit.*

尺八II *rit.*

三絃 *rit.*

箏I *mf* 六・斗半音下げ F→E

箏II 六・斗半音下げ F→E *rit.*

十七絃 *rit.*

68

尺八I *mf*

尺八II *mf*

三絃 *mf*

箏I

箏II

十七絃 *mf*

74

尺八I

尺八II

三絃 V V

箏I

箏II

十七絃

80

尺八I

尺八II

三絃

箏I *mf*

箏II *mf*

十七絃 *mf*

86

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

92

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

98

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

102

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

108

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

114

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

六・斗半音上げ E→F

六・斗半音上げ E→F

花下の舞

♩=124

121

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

126

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

131

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

mf

mf

mf

mf

mf

mf

141

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

f

f

f

f

f

f

136

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

V

146

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

mf

mf

mf

151

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

156

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

161

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

166

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

171

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

mf

f

V

176

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

mf

mf

mf

mf

181

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

f

mf

f

f

186

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

mf

mf

mf

mf

191

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

196

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃

200

尺八I

尺八II

三絃

箏I

箏II

十七絃